

◎ 教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策
教育・保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	B	教育及び保育の目標は、園児の姿に合わせて、常に見直しを行い、目標を明確に理解する為にも職員間ミーティングや具体的な手立てを保育アドバイザーを交えながら園内研修を行ったり前年度より回数を増やしたり、研修内容も高めている。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	A	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
教育・保育内容について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	B	教育・保育要領や幼時期に育てたい10の姿を確認しながら五感を通して様々な体験や経験ができるよう職員間で話し合い、指導計画および実践の振り返りを行うよう努めているが、より良い資質・専門性の向上に努めていきたい。また、要支援児童や外国にルーツを持つ児童に対しても共に育つということは、幼いころからいろいろな違いがある友達がいる存在を知り、「人とかわる力」や「問題解決力」を養うかけがえのない機会であることを職員間または、保護者と共通理解が図れるように努めていきたい。
	(2) 認定こども園教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。	B	
	(3) 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	B	
	(5) 登園・降園時にこやかに対応しているか。	A	
	(6) 連絡帳・連絡ノート、個人懇談の活用が十分できているか。	B	
	(7) 給食、おやつなどのメニューに偏りはなかい。	B	
	(8) 食育計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	
	(9) 乳幼児の健康管理を適切に行っているか。	A	
	(10) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	B	
保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。	A	保健指導計画を作成し、看護師が主となり日々の園児の健康状態の観察や病児対応などを行っている。感染症が出た場合は、掲示をし保護者にお知らせをしたり、感染症の特性や対処法などのお手紙を配布したりしている。感染症に対して、早期対応を行い感染拡大防止に努めている。
	(2) 避難訓練・安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A	
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B	
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B	
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか	A	園児一人一人の園生活を見通した上で、園児の活動や休息、緊張感や解放感等の調和を図ってゆけるように努めていく。
	(2) 教育保育週数を確保しているか。	A	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	B	園児の発達に即して、その時期にふさわしい生活ができ、必要な体験が得られるよう、計画、実施をしているが、適切な評価、確実な改善につなげるためにカリキュラムマネジメントに努めたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	B	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

◎教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	シフト勤務（時差出勤）制とし、安全を考慮し定められた基準を満たした職員配置を行っている。シフト勤務の為、出勤時間や退勤時間が異なるので、より職員間での情報の共有や報告、連絡を密に取れるように心がけている。職員会や園内研修では、記録の回覧を行ったり、同じ研修内容で時間やグループを変え研修を行っている。よりスムーズな連携が図れるよう努めたい。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	B		
		(4) 係りや仕事の分担・割り当ては適切か。	A		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	B		
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	A		それぞれの発達の時期にどのような体験が必要かなど長期的に見通して指導の内容や方法を予測しまた、園児の発達の連続性を考慮し、職員間で話し合いを大切にし指導計画を立てるように努めている。計画に対し、実情に応じた柔軟な指導が行えるよう記録し、また、振り返りの場を持つように努める。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B		
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B		
(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		B			
研究・研修	園内研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	A	園内研修では、より意見を交わし合い、教えられたではなく、自分から学んだという実感が得られるよう年齢別、クラス別などの様々なケース研修を行っている。記録にも重視するように努める。	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	B		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	B		
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	A		
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	A		
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	B		
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	B	個人情報保護情報規約に則り、いかなる事情があろうと、施設内で得た情報を他に漏らさないことを職員一同周知徹底をしている。また、新人に対しての研修を行い個人情報保護に努めている。		
	(2) 公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	A			
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	B			
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	B	施設内外での設備安全については、園内安全担当職員が主となり日々の安全点検や修繕に努めている。不審者等については、様々なケースを想定し訓練や園児指導を行うよう努める。		
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	B			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	B			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切、且つ、効果的に活用しているか。	A			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	B	税理士事務所による検査を毎月実施している。		

◎地域の中の就学前教育施設に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策	
開 か れ た 認 定 こ ど も 園 づ く り	施設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 小学校等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。	B	地域の小学校、中学校との交流を実施しており園児との交流を深めている。園側も公開保育という形で地域の方、小学校、中学校の方にも参加してもらい園内を開放し、より知っていただけるように園計画に組み込みたい。
		(2) 小学校等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	A	
		(3) 保育教諭同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。	B	
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動にいかしているか。	A	
	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	A	地域の方と一緒にほたる川の清掃を行ったり、夏祭りなど年間を通して地域の方との交流を深めることができた。より深く地域の文化や生活に触れられえるように努める。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭やリズム室、子育て支援室等を開放しているか。	A	地域の子育て支援では、園開放や子育て相談、ベビーマッサージや親子でのふれ合い遊びなどを取り入れている。核家族で孤独な育児により負担感を取り除き、親子のふれ合いの大切さを学び、子育ての楽しさを感じていただけるようまた、多くの子育てママに利用していただけるようニーズを把握しより工夫をしてゆけるよう努める。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことのできるような場の設定を行っているか。	B	
		(3) 地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。	B	
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	A	
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	B	
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B		
	情 報 の 発 信	(1) 園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	B	地域に向けての情報発信についてももう少し工夫をし、より情報の発信が行えるように努めたい。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	B	
	外 部 評 価	(1) 第三者評価や学校評議員会等を導入し、園運営に反映しているか。	B	第三者評価の導入を行い、地域や保護者の方の意見などを反映させてゆけるよう努める。
		(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	B	